

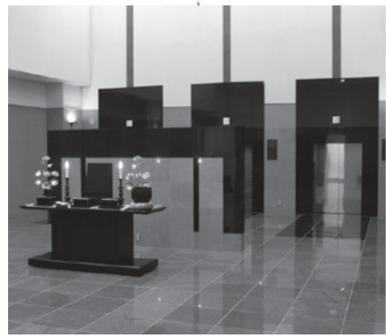
9/1供用開始

田村市斎場が 新しくなりました



check しめやかな空間
火葬後、遺骨との対面の場所で、焼骨を骨つばに収める場所であり、遺族や会葬者が「骨上げ」を行います。

4



check 厳かに最後のお別れ
火葬前にひつぎを安置し、告別、読経、焼香などを行う火葬場で最も重要な場所です。最後のお別れを厳かで落ち着いた空間の中で行います。

3



check 落ち着いた空間
会葬者の共有スペースで、火葬終了までの時間を落ち着いた空間の中でお過ごしいただけます。

2



check 心安らぐ居室
会葬グループごとに待機する居室で、遺族や会葬者が故人を瞑想するにふさわしい心安らぐ空間を提供しています。

1

旧船引町が昭和52年度に建設した斎場が老朽化したため、新しい斎場の建設を昨年6月から進め、9月1日から供用を開始しました。新斎場は旧斎場の隣に位置し、周辺環境との調和を大切にしながら、公害防止の再燃焼炉で、無煙・無臭化を徹底するなど、最新の設備を採用しています。また、旧斎場の火葬炉は

2基でしたが、新斎場は3基に増やし、併せて待合室も3室としました。エントランスホールや告別室、収骨室、待合ホールなどは、機能的に配置しました。建物は、遺族や会葬者が厳粛な中にも安らぎと心が和む雰囲気を感じられ、人生終えんの場にふさわしい格調高い施設となるよう、心がけました。

